



## 就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	たけざわ しおり	性別	生年月日・年齢	 
氏名	竹澤 志緒里	女	2002年10月18日	
競技名／種別(種目)	フェンシング(フルール)		21 歳	
出身地	京都府京都市			
現住所	東京都世田谷区			
所属先	日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科			
練習場所	ナショナルトレーニングセンター/日本大学			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2021	3	京都府立乙訓高等学校 卒業		
2021	4	日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科 入学		
2025	3	日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科 卒業見込み		

## ■免許・資格

日本スポーツ協会公認フェンシングコーチ1/日本フェンシング協会公認審判員P級  
普通自動車第一種運転免許

## ■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	1	Challenge International des Hauts de Seine(2022/フランス)	8位
2022	2	ワールドカップ メキシコ グアダハラ大会(2022/メキシコ)	出場(59位)
2023	2	グランプリ イタリア トリノ大会(2023/イタリア)	出場(54位)
2024	1	ワールドカップ フランス パリ大会(2024/フランス)	出場(44位)

## ■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	9	第75回全日本フェンシング選手権大会(2022/東京)	8位
2023	9	第76回全日本フェンシング選手権大会(2023/東京)	8位
2023	12	第76回全日本フェンシング選手権大会(2023/佐賀)	団体優勝
2023	12	2023シニアフルールランキングマッチ島原大会(2023/長崎)	3位

## ■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私は小学3年生のときに京都府タレント発掘事業「京都きっず」の1期生に選ばれ、小学4年生からはロンドンオリンピックに出場されたコーチから戦術だけでなく、アスリートに必要な心構えや自己管理なども教わってきました。以前の私は自分の意見が言えず、コーチの指導に従っていましたが、試合で勝つためには自ら判断し、考えを主張し、行動することが大切であると高校1年生のシニア大会デビュー戦のときに体得しました。

フェンシングを通じて培った決断力は、私の人格形成に大きな影響を与えてくれたと実感しています。長年にわたるトレーニングと競技経験を通じて、継続して努力できることが私の強みとなりました。

私は失敗を恐れないことを大切にしています。強い選手と戦うときでも弱気にならず、自分のプレーを出し切ることができています。また、仲間を大切にすることも重視しています。チームメイトとの信頼関係を築きながら目標に向かって努力することが、成功への鍵であると考えています。2023年の全日本フェンシング選手権大会での団体優勝は、私のチームをけん引する努力とメンバーとのチームワークが結実した証であり、その経験から得た自信と責任感を活かし、企業の一員として新たな挑戦に積極的に取り組む覚悟がございます。現役引退後は、リーダーシップや組織マネジメントのスキルを活かし、社内にも貢献する仕事に取り組みたいです。将来は仕事を続けながら、若い世代の指導者として後進の育成に携わり、フェンシングを通じて得たスキルを次世代に伝え、若手の成長と成功に貢献したいと考えております。

## 【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	スポーツに関連する職種やアパレル系に興味がありますが、どのような職種でも全力で取り組みます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週1~2日程度の半日勤務を希望します。